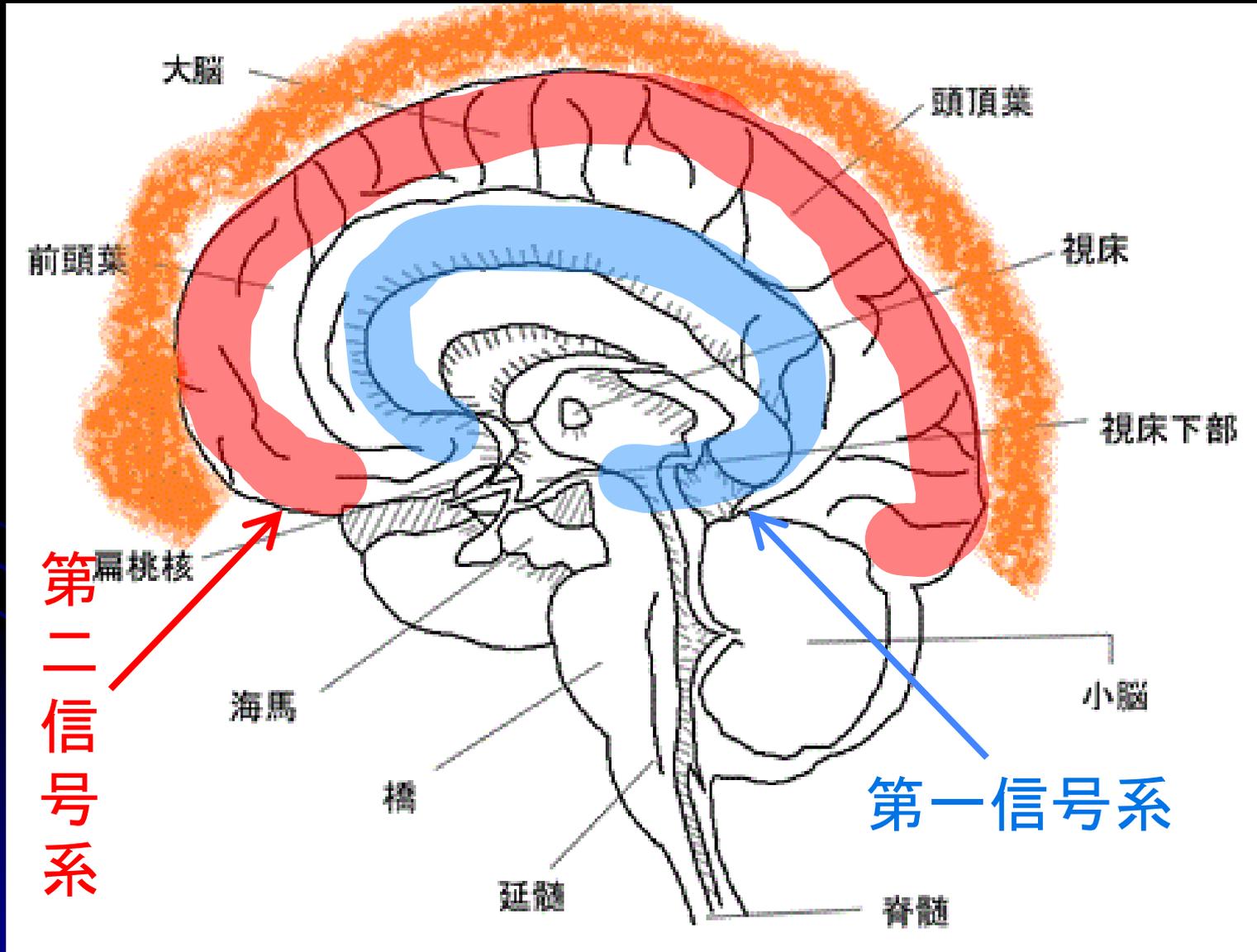


# 条件反射制御法学会オンライン研修会 シリーズ 2 講義 1

## 行動原理と反復行動の成立 重要図

# ヒトに行動の中枢は二つある



# 進化

生きる理に合致した行動：防御、摂食、生殖

適応：それらの行動能力の向上

遺伝：それらの行動能力の保持

1. どの特性で生き延び(適応し)たか？

① それらに成功した行動の再現性強い

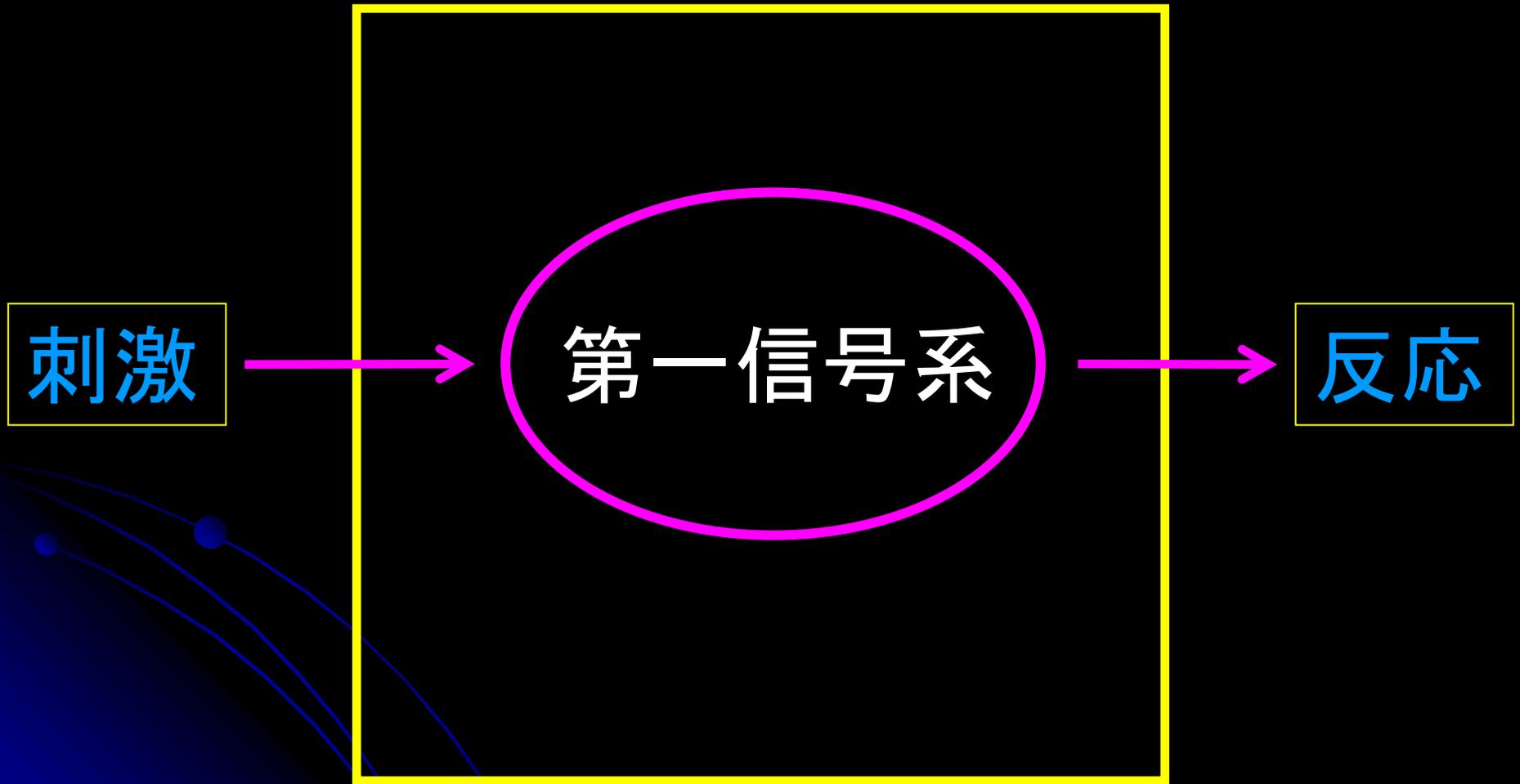
② それらに成功した行動の再現性弱い

③ それらに失敗した行動の再現性強い

④ それらに失敗した行動の再現性弱い

2. 遺伝：それらの行動の世代間伝達

進化して神経活動で動く動物が今生きる

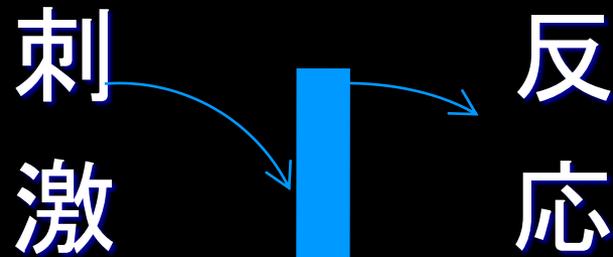


神経活動は反射を構成する

進化して神経活動で動く動物が今生きる

第一信号系で  
反射が作動する

刺激 → 反応

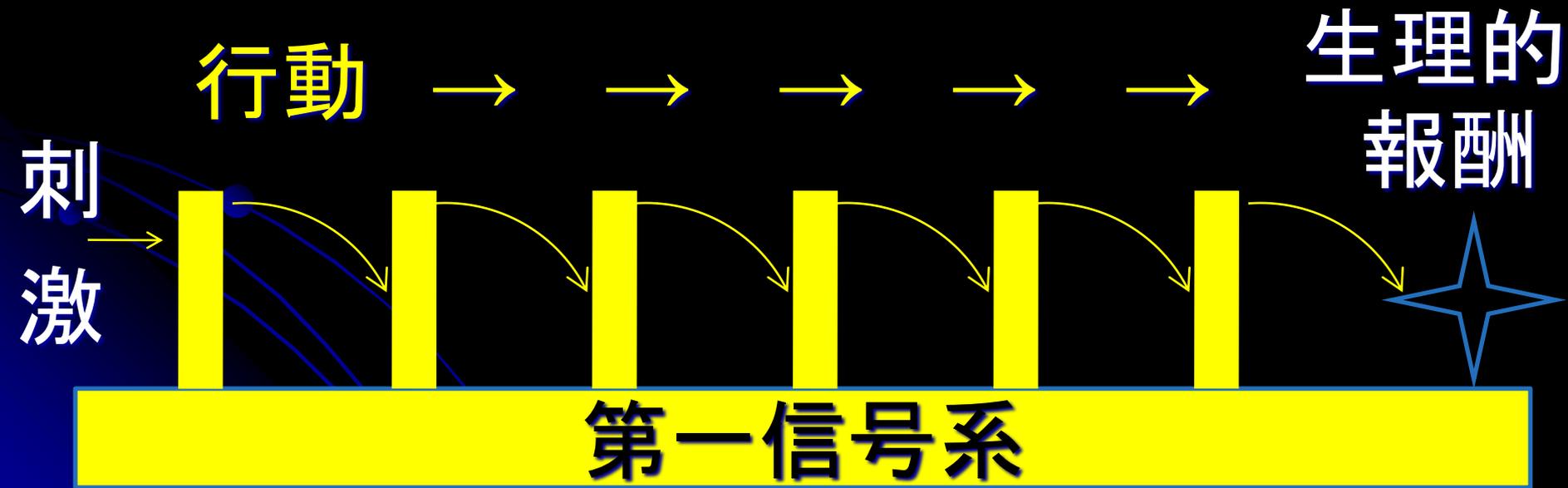
A diagram illustrating the first signal system. It features a central vertical blue bar. To the left of the bar, the word '刺激' (stimulus) is written vertically in white. A blue curved arrow points from '刺激' to the top of the bar. To the right of the bar, the word '反応' (response) is written vertically in white. A blue curved arrow points from the top of the bar to '反応'.

第一信号系

A horizontal yellow bar with a black border, containing the text '第一信号系' (First Signal System) in black.

行動して**成功**すれば再現性**上昇**

行動して**失敗**すれば再現性**低下**



# 第一信号系

経過において生き生きと変化する

一時点では機械的に作用する

# 第一信号系

動物もヒトも持つ

反射の連続が

行動を司る

刺激と行動は1:1

過去の生理的

成功行動を再現

防衛、摂食、生殖を  
行い、進化を支える

# 第二信号系

ヒトだけが持つ

評価、計画、予測、

決断し動作を司る

刺激と行動は1:多

未来に社会的

成功行動を創造

個人を中心に考え  
、文化を支える

# ヒトの行動と二つの中枢

1. 第一信号系が**無意識的に**反射で過去の生理的成功行動を再現する。
2. 第二信号系が**意識的に**思考し、**未来に社会的**成功行動を創造しようとする。

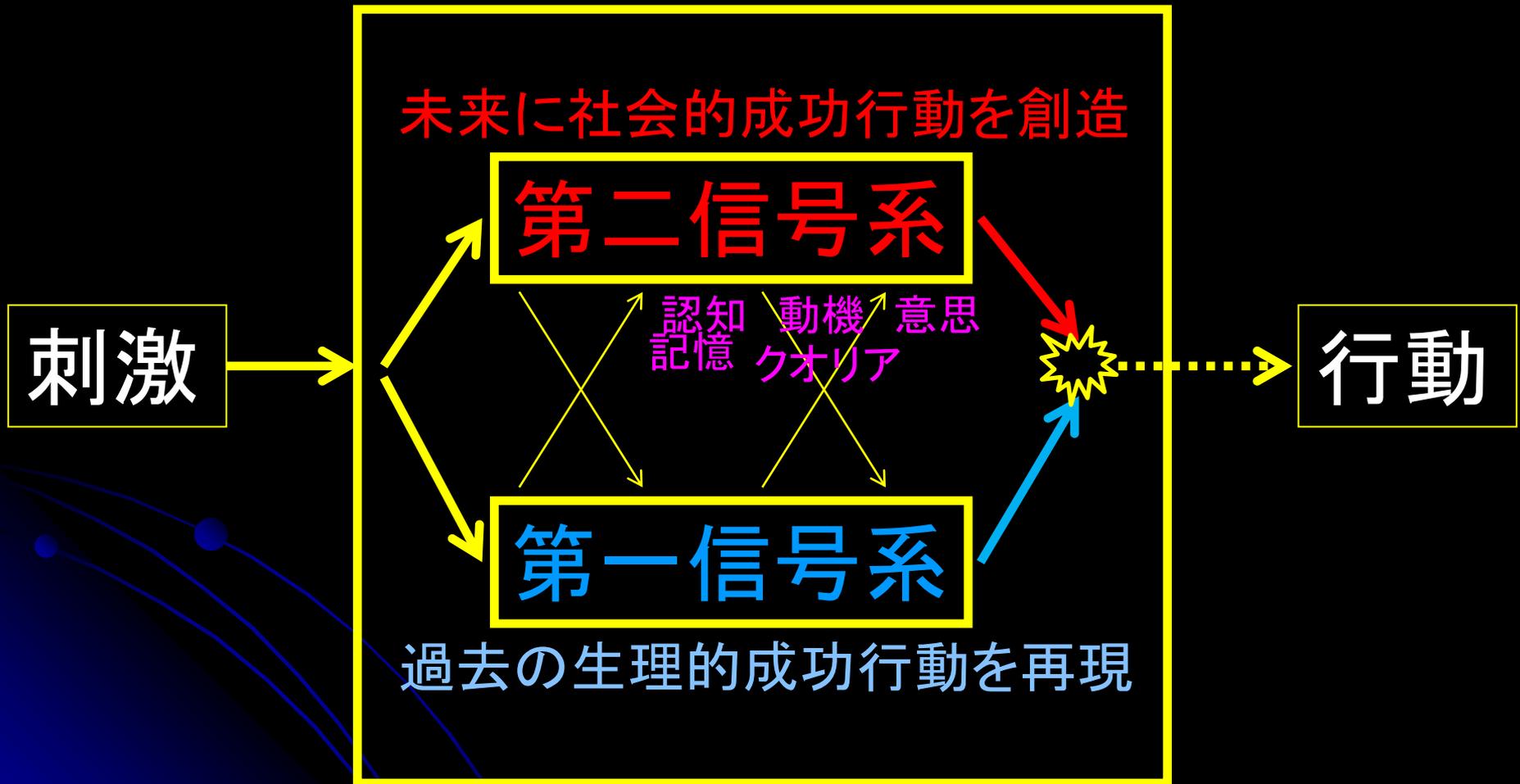
● **意識を担う第二信号系は**

**無意識である第一信号系に**

**通常**は勝り制御し、**社会的**行動をとり、

**ときに**負け、逸脱(**生理的**)行動をとる。<sup>9</sup>

# ヒトが行動する時点での二つの中枢



# 二つの中枢の摩擦

第二信号系反射網(思考)

第一信号系の反射連鎖

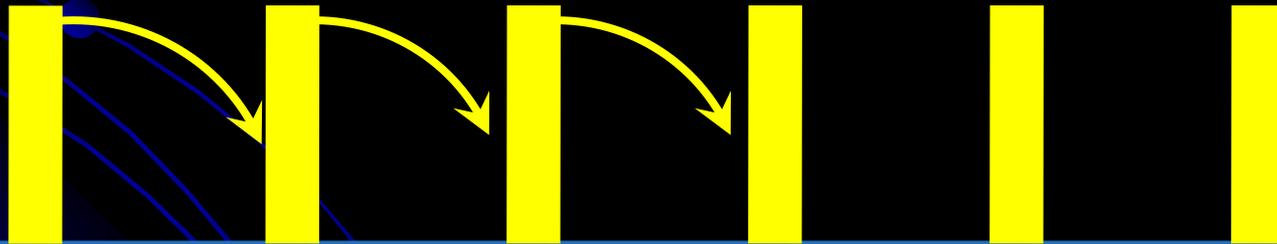
行動



生理的報酬



刺激



第一信号系

ヒトの行動と二つの中枢

わかって創造する第二信号系

とにかく再現する第一信号系

二つの中枢が作る行動が、

同方向なら同調して行動し、

異なれば**作動性の強い側**

の行動が生じる。